

平成29年度特別支援教育に関する実践研究充実事業  
 (特別支援教育に関する教育課程の編成等についての実践研究)  
 実施計画書(第一年次)

組織名
秋田県立比内支援学校

1 研究主題

研究主題	児童生徒の「学び」と「学んだことの活用」を生み出す授業づくり ～「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて～
------	--

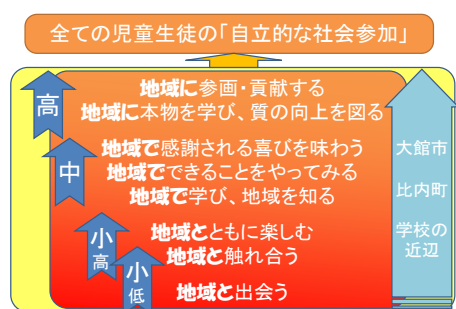
2 提案の背景・課題意識

本校の児童生徒数は88名(小学部17名、中学部25名、高等部46名)である。小学部は障害の重度・重複化傾向にあり、中学部と高等部は障害の多様化の傾向にある。学年が上がるほど、発達障害の状態を呈する生徒が多くなるが、一方で、各学部数名ずつ、生活全般における介助を要する肢体不自由の児童生徒も在籍している。障害の重度・重複化、多様化に対応した授業及び教育課程により、全ての児童生徒が地域の中で自立的に社会参加できるように育てていくことが必要である。

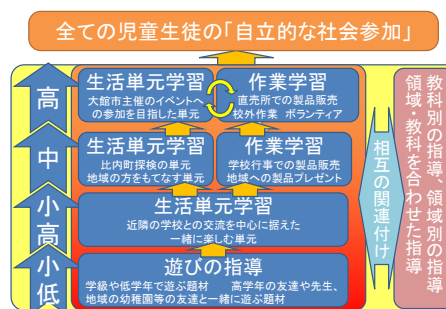
そのために本校では、特色ある教育課程を編成し、児童生徒の可能性を最大限に引き出すように努めている。本校の教育課程の特色は、開校以来40数年に及ぶ「地域とのつながり」である。現在、「自立的な社会参加」の教育目標の下、「街は大きな教室だ」を合い言葉に、体験的、实际的に地域に展開する教育活動によって児童生徒を育てるとともに、絶えず地域への理解啓発を行っている。主な実践は次の通りである。

全校	行事等	地域の夏祭りへの参加、全校クリーンアップ等
小学部	生活単元学習	近隣の保育園及び小学校との交流や町内会館の清掃活動
中学部	生活単元学習	製菓店や民生委員から学ぶ調理、高齢者施設への演劇発表
高等部	生活単元学習	地域のイベントへの参加や出店(よさこい、きりたんぼ等)
	作業学習	地域の専門家から学ぶ製品作りや定期的な販売

本校は、平成25、26年度に文部科学省委託研究「特別教育に関する実践研究充実事業(特別支援教育に関する教育課程の編成等についての実践研究)」の機会を得た。教育目標の達成のための教育課程の在り方を検討し、「地域活動のキーワード(図1)」「教育課程の模式図(図2)」を作成した。本校の実践は、これらに則って行われている。



《図1 地域活動のキーワード》



《図2 教育課程の模式図》

続く平成27、28年度の研究では、改めて授業づくりに力を入れた。「特色ある教育課程の反映」「関連付け」「学び合い」の各視点を設定し、「単元・題材検討会→模擬授業→授業実践→抽出児童生徒のエピソードの記録と分析」の手順で授業づくりを行った。成果と課題は次の通りである。

- 《成果》
- ・対象とした単元・題材や授業において、抽出児童生徒の変容を確認した。
  - ・地域とつながる目的が授業者や学部で検討され、共有された。
- 《課題》
- ・「学び」の評価をより丁寧に行う。

本校では、教育目標の達成に向けた「地域」に展開する授業が定着してきている。しかし、「児童生徒が単元・題材や授業で何を学んだか。学んだことをどのように活用しているか。」といった、児童生徒の「学び（学習状況）の評価」が課題となっている。以上の現状及び課題意識から、研究主題を設定した。

### 3 研究の目的及び目標

研究の目的は、授業の「質」を更に高めていくことである。そのために、次期学習指導要領の主旨に則り、次の2点を目標として設定する。

- ・「主体的・対話的で深い学び」を視点として授業づくりを充実させる。
- ・「観点別学習状況の評価」を取り入れ、学習状況や授業、指導の評価を丁寧に行う。

### 4 研究の内容等

#### （研究仮説）

地域に展開する学習について、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業づくりを行う。特に目標の設定と評価については、「観点別学習状況の評価」を取り入れる。また、児童生徒のエピソードの記録を基に、その変容を捉えていく。これらにより、授業の「質」が高まり、児童生徒の自立的な社会参加につながるだろう。

#### （取組内容）

#### （1） 特色ある教育課程を反映させた、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくり

- ・ 「単元・題材検討会→模擬授業→授業実践」による授業づくり
- ・ 「観点別学習状況の評価」を参考にした、目標・手立て・評価の検討（学習指導案への反映）
- ・ 「児童生徒のエピソードの記録（学習グループから1名程度抽出）」と「エピソードに対する教師の考察の記録」による児童生徒の変容の確認
- ・ 年間指導計画検討会の実施（年間5回程度）

#### （2） 教育課程の編成・実施・評価・改善

- ・ 学部会・教育課程検討委員会・委託研究推進委員会（新組織）の効果的な運用
- ・ 研究推進会議（仮称）の実施

#### （3） 実践を下支えする職員研修の実施

- ・ 外部講師による講演
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」についてのワークショップ型研修
- ・ 本分校合同で取り組む実践報告会や県外視察報告会

#### （評価の観点及び評価方法）

#### （1） 学習状況の評価

- ・ 「観点別学習状況の評価」を観点とした、児童生徒のエピソードの記録・分析

#### （2） 授業の評価

- ・ 「観点別学習状況の評価」による児童生徒の学習状況と、「主体的・対話的で深い学び」を観点とした、授業における目標及び手立ての評価（単元・題材検討会）

#### （3） 指導の評価

- ・ 各単元・題材における学習内容や指導方法等の検討（年間指導計画検討会）

#### （4） 教育課程の評価

- ・ 教育課程の評価（学部会、委託研究推進委員会、教育課程検討委員会）
- ・ 外部の視点を交えた教育課程の評価（研究推進会議（仮称））

5 研究計画

	実施時期	実施内容	
第一 年次	平成 29 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託研究推進委員会①</li> <li>・ 全校研究会①</li> <li>・ 年間指導計画検討会①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究の概要や推進の方向性の確認</li> <li>・ 全校研究の概要提示</li> <li>・ 年間の学習の概要確認</li> </ul>
	5 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全校研究会②</li> <li>・ 年間指導計画検討会②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学部研究の概要の提示</li> <li>・ 目標や学習内容の確認（『解説』参照）</li> </ul>
	6 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画検討会③</li> <li>・ 教育課程検討委員会①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有効な関連付けの検討</li> <li>・ 教育課程の運用の確認</li> </ul>
	7 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学部全校授業研究会</li> <li>・ 委託研究推進委員会②</li> <li>・ 教育課程検討委員会②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究授業及び学部研究の提示と協議</li> <li>・ 公開研究会の概要決定</li> <li>・ 公開研究会での話題の共有と教育課程への反映</li> </ul>
	8 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画検討会④</li> <li>・ 委託研究推進委員会③</li> <li>・ 職員研修①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前期前半における評価と計画の修正</li> <li>・ 研究の進捗状況、分科会の内容の確認</li> <li>・ 外部講師による講演会</li> </ul>
	9 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究推進会議① 兼 高等部全校授業研究会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究授業及び学部研究の提示と協議</li> </ul>
	10 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画検討会⑤</li> <li>・ 中学部全校授業研究会</li> <li>・ 教育課程検討委員会③</li> <li>・ 委託研究推進委員会④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画の中間評価</li> <li>・ 研究授業及び学部研究の提示と協議</li> <li>・ 教育課程の中間評価</li> <li>・ 公開研究会の内容及び協議題の決定</li> </ul>
	11 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全校研究会③</li> <li>・ 公開研究会事前検討会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全校及び学部研究の進捗の確認</li> <li>・ 公開研究会に向けた授業研究</li> </ul>
	12 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開研究会 兼 研究推進会議②</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業提示、全体会、分科会</li> </ul>
	平成 30 年 1 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員研修②</li> <li>・ 年間指導計画検討会⑥</li> <li>・ 委託研究推進委員会⑤</li> <li>・ 教育課程検討委員会④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本分校の実践や県外視察の報告</li> <li>・ 年間指導計画の年度末評価と引継事項のまとめ</li> <li>・ 公開研究会の振り返りと、教育課程検討委員会への提案事項の整理</li> <li>・ 教育課程の年度末評価</li> </ul>
	2 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育研究発表会</li> <li>・ 年間指導計画検討会⑦</li> <li>・ 全校研究会④</li> <li>・ 教育課程検討委員会⑤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究の成果と課題の発信</li> <li>・ 年間指導計画の年度末評価と引継事項のまとめ</li> <li>・ 研究のまとめと次年度の方向性の確認</li> <li>・ 次年度の教育課程の決定</li> </ul>
	3 月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程検討委員会⑥</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次年度の教育課程についての微調整</li> </ul>
	<p>【県外先進校等の視察について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期学習指導要領を先取りして授業づくりを行っている学校、特に「主体的・対話的で深い学び」をふまえた授業づくりを実践している学校の視察を希望。</li> </ul>		
第二 年次	平成 30 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一年次の研究結果を基に、学習状況の評価、授業の評価、指導の評価等について、明らかになった課題を改善する。</li> </ul>	

	<p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研究推進会議</li> <li>・ 委託研究推進委員会</li> <li>・ 教育課程検討委員会</li> <li>・ 公開研究会</li> <li>・ 単元・題材検討会</li> <li>・ 年間指導計画検討会</li> </ul>
--	--

6 評価計画

	実施時期	実施内容
第一 年次	平成 29 年度	<p>(1) 学習状況の評価</p> <p>① 評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「観点別学習状況の評価」を観点とした、児童生徒のエピソードの分析</li> </ul> <p>② 評価の機会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元・題材検討会（主に研究会につながるものについて、学部毎に実施）</li> <li>・ 研修日（月に 1～2 回 1 時間程度）</li> </ul> <p>(2) 授業の評価</p> <p>① 評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「観点別学習状況の評価」による児童生徒の学習状況と、「主体的・対話的で深い学び」を観点とした、授業における目標及び手立ての評価</li> </ul> <p>② 評価の機会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元・題材検討会（学部毎に実施）</li> <li>・ 研修日（月に 1～2 回 1 時間程度）</li> </ul> <p>(3) 指導の評価</p> <p>① 評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各単元・題材における学習内容や指導方法等の検討</li> <li>・ 「合わせた指導」と「教科別の指導等」との関連付けの検討</li> </ul> <p>② 評価の機会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間指導計画検討会（4 月、5 月、6 月、8 月、10 月、1 月）</li> </ul> <p>(4) 教育課程の評価</p> <p>① 評価の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (1)～(3)の結果を基にした、教育課程の評価</li> <li>・ 外部の視点を交えた教育課程の評価</li> </ul> <p>② 評価の機会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学部会（毎月 1 回）</li> <li>・ 委託研究推進委員会（4 月、7 月、8 月、10 月、1 月）</li> <li>・ 教育課程検討委員会（6 月、7 月、10 月、1 月、2 月）</li> <li>・ 研究推進会議（仮称）（9 月、12 月）</li> </ul>
第二 年次	平成 30 年度	○ 第一年次の研究結果を受けて、改善案を立案して実施する。